

12月15日 横浜市スポーツ協会 6年生全員に横浜のプレゼント

横浜市から、横浜開港を記念したショルダーポーチが村内小学校6年生全員に贈呈されました。

これは、例年、村と友好交流協定を結んでいる横浜市から招待していただき行われている横浜臨海学校が、コロナ禍で中止になったことから贈られたもの。

東小学校を訪れた、横浜市少年自然の家・赤城林間学園の吉野久^{ひさし}園長から贈呈された川端晏^{あん}さん(宿)は「横浜に行けなかったことは残念ですが、すてきなプレゼントでうれしいです」と話していました。



吉野園長(前列中央)からプレゼントされたクラスの皆さん

11月29日 ぐんま・すき焼きの日 学校給食に「すき焼き」が登場

群馬県が推進する「ぐんま・すき焼きの日(11月29日)」に合わせ、村内の小中学校の給食で「すき焼き」が登場しました。すき焼きに使われた牛肉を生産したのは、赤城原の有限会社鳥山牧場(鳥山真^{まこと}代表取締役)。

大河原小学校では、各クラスで給食が配膳されると子どもたちは大喜び。笑顔でこの日のメニューを食べていました。5年生の竹吉葵^{あおい}さん(赤谷)は「すき焼きは、お肉が柔らかく野菜もたっぷり入っていてとても美味しかったです」と話していました。



すき焼き(右の写真の右下)が登場した給食

9月16日ほか 群馬県建設工事表彰 石坂建設(株)が23年連続受賞

石坂建設(諸田光二社長)が、群馬県建設工事表彰で知事表彰と農政部長表彰を受賞しました。同社の県表彰受賞は今年で23年連続となる快挙で、授賞式では諸田社長が受賞者を代表し山本知事に謝辞を述べました。

諸田社長は「大切な税金を使った公共事業を後世に残る品質の良いものにするという心構えのもと、感染防止ガイドラインを遵守し、社員や協力会社が取り組んでいます。その結果、連続受賞ができ村民の皆さんや関係官庁に心から感謝します」と述べました。



知事表彰受賞式(吉岡町)で代表謝辞(左)を述べた諸田社長

12月23日 小型除雪機貸与式 国交省高崎河川から除雪機の支援

降雪が本格化する季節を迎え、国土交通省・高崎河川国道事務所(青木崇光所長)から、県内市町村への支援として、小型除雪機11台が貸与されました。

同事務所から市町村への初めての貸与となったこの日、役場で貸与式が開催されました。青木所長は「小型除雪機の出番があるようであれば、積極的に活用してください」とあいさつ。堤村長は「誰にでも扱いやすく活躍が期待できる、この小型除雪機を大切に活用していきたい」と述べました。



小型除雪機(手前)貸与の覚書をする堤村長と青木所長

ニュース・トピックスでは、村の出来事や話題など昭和村の「今」をお知らせします。



11月8日～12月6日 村・村商工会 創業塾で起業ノウハウを学ぶ

創業を考えている方にノウハウを学んでもらおうと、村と村商工会が企画した創業塾が開かれました。講師を務めたのは(株)群馬マーケティングセンター代表取締役の沼澤啓吾さん。参加者は熱心に学んでいました。



全5回の講座に参加した参加者ら(村商工会)

11月18日 ひまわり大学 天然ハーブとアロマを体験

ひまわり大学の「天然ハーブ＆アロマ講座」が村公民館で開かれました。参加者は、池田富枝さん(沼田市)の指導で心地よいハーブが香るエッグポマンダーと、なめらかな保湿クリームを作り上げていました。



池田さん(中央)の指導で開かれた講座

12月17日～24日 第一保育園、第二保育園、子育保育園 園児たちが練習の成果を披露、サンタさんに歓喜



もりのおふろ(上・第二保育園)、クリスマス会(下・第一保育園)、さんびきのこぶた(右・子育保育園)



12月21日 在宅介護慰労金 一年間の在宅介護を労う

村は、在宅介護をしている方に介護慰労金を支給しました。この慰労金は、毎年12月から翌年11月までの一年間、要介護度が4以上に相当する高齢の方を継続して在宅介護している方に対して支給しています。



介護する家族を労う堤村長



11月25日 令和4年度保健事業等功労者 米山由美子さんに知事表彰

長年にわたり保健事業の推進に尽力された功績から、村保健師の米山由美子さんに保健事業等功労者知事表彰が贈られました。米山さんは「関係する皆さんへの支援のおかげでいただけたものです」と述べました。



知事表彰を受けた米山保健師

第二保育園、子育保育園で発表会が行われ、園児たちが日頃練習した歌やおゆうぎなどを披露。保護者から大きな拍手が送られていました。第一保育園ではクリスマス会が開かれ、サンタクロースが登場しました。

